

平成25年度主な事業一覧 (単位:千円)	
小児慢性特定疾患治療研究事業 (160,019)	
校舎等剥離補修業務事業 (201,353)	
小中学校・幼稚園施設環境整備事業(冷房設置) (180,923)	
基礎学力向上のための学習支援事業 (38,074)	
認可外保育施設保育の質向上事業 (115,685)	
訪問介護員(ホームヘルパー)養成事業 (31,989)	
テイゴ・リュウキュウマツ害虫対策事業 (10,000)	
市内湧水水質調査業務 (7,634)	
那覇市内観光周遊バス実証実験事業 (167,995)	
国際通りを中心とした那覇市ICT活用モデル事業「WiFi化計画」 (30,159)	
クルーズ客船ターミナル等における伝統工芸PR事業 (25,000)	
びんがた体験型観光施設基本計画策定事業 (6,867)	
小禄クンジー復元支援事業 (2,570)	
まちづくり拠点施設(仮称)施設整備事業 (482,009)	
伯耆移民105周年およびサンビセンテ市姉妹都市提携35周年記念事業 (5,939)	
窓口業務外部委託事業 (106,573)	
津波避難ビル建設事業 (59,972)	
「昭和のなは」復元模型製作事業 (16,950)	
うちなーぐち発信事業 (4,149)	
歴史散歩道整備事業 (249,700)	
桜の名所つくり事業 (12,000)	

**風** 格ある観光交流都市へ  
那覇空港の第二滑走路整備事業については、国際物流

**予** 算編成  
一般会計予算は、1,280億8千8百万円で、対前年度比



**協** 働の絆  
市民との協働によるまちづくりは、就任当初から掲げてきた市政運営の基本方針です。3月12日の間、市民自らまちづくりに取り組む環境づくりを進めてきました。4期目を進めてきました。4期目を進めてきました。4期目を進めてきました。



拠点、観光振興、海外交流など、沖縄の振興発展の大きな力になると考えており、新たな沖縄振興の重要施策のひとつとして大きく期待しています。昨年は、ハートナム・ホイアン市のごみ減量のため、様々な形で協力しました。今後は市民参加のごみ減量計画策定でも協力します。このような草の根的な国際協力関係を広げることで、友好と信頼の絆が生まれ、国家間の利害対立を超えた協調と発展の道が拓けると考えています。

**結** び

4期目の市政運営では、中核市、那覇にふさわしい夢ある自治協働平和都市の推進を進めていきます。与儀、石嶺、若狭、路対の4地区に進めていく小学区制(ミニコミュニティ)事業に対する支援の継続と、ミニコミュニティ検証作業。「なは市民協働大学」の継続。(幸せ感あるまちの創出) いじめや将来のDV防止に繋げるため、「思春期の心と体」のための意識啓発事業を継続。平和交流(男女共同参画) 姉妹都市提携35周年を迎えるサンビセンテ市および移民105周年を迎えるプジョル、アルゼンチンへの友好訪問。那覇軍港跡地利用について、地主会と連携し、地権者の合意形成に向けた取り組みを継続。(市民が開けた効率的な行政) 中核市移行に伴う、外部監査制度の導入。市民課窓口の外部委託事業の推進と、市民サービスの向上。島嶼部、津波避難ビル建設の取組。防災拠点としての機能強化も図っています。これら5つの取り組みは、市民の安心・安全の確保に繋がると考えています。観光振興と発展に資する事業を展開し、県都として沖縄県、ひいては日本の発展を引っ張っていきます。

**結** び

4期目の市政運営では、中核市、那覇にふさわしい夢ある自治協働平和都市の推進を進めていきます。与儀、石嶺、若狭、路対の4地区に進めていく小学区制(ミニコミュニティ)事業に対する支援の継続と、ミニコミュニティ検証作業。「なは市民協働大学」の継続。(幸せ感あるまちの創出) いじめや将来のDV防止に繋げるため、「思春期の心と体」のための意識啓発事業を継続。平和交流(男女共同参画) 姉妹都市提携35周年を迎えるサンビセンテ市および移民105周年を迎えるプジョル、アルゼンチンへの友好訪問。那覇軍港跡地利用について、地主会と連携し、地権者の合意形成に向けた取り組みを継続。(市民が開けた効率的な行政) 中核市移行に伴う、外部監査制度の導入。市民課窓口の外部委託事業の推進と、市民サービスの向上。島嶼部、津波避難ビル建設の取組。防災拠点としての機能強化も図っています。これら5つの取り組みは、市民の安心・安全の確保に繋がると考えています。観光振興と発展に資する事業を展開し、県都として沖縄県、ひいては日本の発展を引っ張っていきます。

**結** び

4期目の市政運営では、中核市、那覇にふさわしい夢ある自治協働平和都市の推進を進めていきます。与儀、石嶺、若狭、路対の4地区に進めていく小学区制(ミニコミュニティ)事業に対する支援の継続と、ミニコミュニティ検証作業。「なは市民協働大学」の継続。(幸せ感あるまちの創出) いじめや将来のDV防止に繋げるため、「思春期の心と体」のための意識啓発事業を継続。平和交流(男女共同参画) 姉妹都市提携35周年を迎えるサンビセンテ市および移民105周年を迎えるプジョル、アルゼンチンへの友好訪問。那覇軍港跡地利用について、地主会と連携し、地権者の合意形成に向けた取り組みを継続。(市民が開けた効率的な行政) 中核市移行に伴う、外部監査制度の導入。市民課窓口の外部委託事業の推進と、市民サービスの向上。島嶼部、津波避難ビル建設の取組。防災拠点としての機能強化も図っています。これら5つの取り組みは、市民の安心・安全の確保に繋がると考えています。観光振興と発展に資する事業を展開し、県都として沖縄県、ひいては日本の発展を引っ張っていきます。

**結** び

4期目の市政運営では、中核市、那覇にふさわしい夢ある自治協働平和都市の推進を進めていきます。与儀、石嶺、若狭、路対の4地区に進めていく小学区制(ミニコミュニティ)事業に対する支援の継続と、ミニコミュニティ検証作業。「なは市民協働大学」の継続。(幸せ感あるまちの創出) いじめや将来のDV防止に繋げるため、「思春期の心と体」のための意識啓発事業を継続。平和交流(男女共同参画) 姉妹都市提携35周年を迎えるサンビセンテ市および移民105周年を迎えるプジョル、アルゼンチンへの友好訪問。那覇軍港跡地利用について、地主会と連携し、地権者の合意形成に向けた取り組みを継続。(市民が開けた効率的な行政) 中核市移行に伴う、外部監査制度の導入。市民課窓口の外部委託事業の推進と、市民サービスの向上。島嶼部、津波避難ビル建設の取組。防災拠点としての機能強化も図っています。これら5つの取り組みは、市民の安心・安全の確保に繋がると考えています。観光振興と発展に資する事業を展開し、県都として沖縄県、ひいては日本の発展を引っ張っていきます。

**結** び

4期目の市政運営では、中核市、那覇にふさわしい夢ある自治協働平和都市の推進を進めていきます。与儀、石嶺、若狭、路対の4地区に進めていく小学区制(ミニコミュニティ)事業に対する支援の継続と、ミニコミュニティ検証作業。「なは市民協働大学」の継続。(幸せ感あるまちの創出) いじめや将来のDV防止に繋げるため、「思春期の心と体」のための意識啓発事業を継続。平和交流(男女共同参画) 姉妹都市提携35周年を迎えるサンビセンテ市および移民105周年を迎えるプジョル、アルゼンチンへの友好訪問。那覇軍港跡地利用について、地主会と連携し、地権者の合意形成に向けた取り組みを継続。(市民が開けた効率的な行政) 中核市移行に伴う、外部監査制度の導入。市民課窓口の外部委託事業の推進と、市民サービスの向上。島嶼部、津波避難ビル建設の取組。防災拠点としての機能強化も図っています。これら5つの取り組みは、市民の安心・安全の確保に繋がると考えています。観光振興と発展に資する事業を展開し、県都として沖縄県、ひいては日本の発展を引っ張っていきます。

**結** び

4期目の市政運営では、中核市、那覇にふさわしい夢ある自治協働平和都市の推進を進めていきます。与儀、石嶺、若狭、路対の4地区に進めていく小学区制(ミニコミュニティ)事業に対する支援の継続と、ミニコミュニティ検証作業。「なは市民協働大学」の継続。(幸せ感あるまちの創出) いじめや将来のDV防止に繋げるため、「思春期の心と体」のための意識啓発事業を継続。平和交流(男女共同参画) 姉妹都市提携35周年を迎えるサンビセンテ市および移民105周年を迎えるプジョル、アルゼンチンへの友好訪問。那覇軍港跡地利用について、地主会と連携し、地権者の合意形成に向けた取り組みを継続。(市民が開けた効率的な行政) 中核市移行に伴う、外部監査制度の導入。市民課窓口の外部委託事業の推進と、市民サービスの向上。島嶼部、津波避難ビル建設の取組。防災拠点としての機能強化も図っています。これら5つの取り組みは、市民の安心・安全の確保に繋がると考えています。観光振興と発展に資する事業を展開し、県都として沖縄県、ひいては日本の発展を引っ張っていきます。

**結** び

4期目の市政運営では、中核市、那覇にふさわしい夢ある自治協働平和都市の推進を進めていきます。与儀、石嶺、若狭、路対の4地区に進めていく小学区制(ミニコミュニティ)事業に対する支援の継続と、ミニコミュニティ検証作業。「なは市民協働大学」の継続。(幸せ感あるまちの創出) いじめや将来のDV防止に繋げるため、「思春期の心と体」のための意識啓発事業を継続。平和交流(男女共同参画) 姉妹都市提携35周年を迎えるサンビセンテ市および移民105周年を迎えるプジョル、アルゼンチンへの友好訪問。那覇軍港跡地利用について、地主会と連携し、地権者の合意形成に向けた取り組みを継続。(市民が開けた効率的な行政) 中核市移行に伴う、外部監査制度の導入。市民課窓口の外部委託事業の推進と、市民サービスの向上。島嶼部、津波避難ビル建設の取組。防災拠点としての機能強化も図っています。これら5つの取り組みは、市民の安心・安全の確保に繋がると考えています。観光振興と発展に資する事業を展開し、県都として沖縄県、ひいては日本の発展を引っ張っていきます。

**結** び

4期目の市政運営では、中核市、那覇にふさわしい夢ある自治協働平和都市の推進を進めていきます。与儀、石嶺、若狭、路対の4地区に進めていく小学区制(ミニコミュニティ)事業に対する支援の継続と、ミニコミュニティ検証作業。「なは市民協働大学」の継続。(幸せ感あるまちの創出) いじめや将来のDV防止に繋げるため、「思春期の心と体」のための意識啓発事業を継続。平和交流(男女共同参画) 姉妹都市提携35周年を迎えるサンビセンテ市および移民105周年を迎えるプジョル、アルゼンチンへの友好訪問。那覇軍港跡地利用について、地主会と連携し、地権者の合意形成に向けた取り組みを継続。(市民が開けた効率的な行政) 中核市移行に伴う、外部監査制度の導入。市民課窓口の外部委託事業の推進と、市民サービスの向上。島嶼部、津波避難ビル建設の取組。防災拠点としての機能強化も図っています。これら5つの取り組みは、市民の安心・安全の確保に繋がると考えています。観光振興と発展に資する事業を展開し、県都として沖縄県、ひいては日本の発展を引っ張っていきます。

**結** び

4期目の市政運営では、中核市、那覇にふさわしい夢ある自治協働平和都市の推進を進めていきます。与儀、石嶺、若狭、路対の4地区に進めていく小学区制(ミニコミュニティ)事業に対する支援の継続と、ミニコミュニティ検証作業。「なは市民協働大学」の継続。(幸せ感あるまちの創出) いじめや将来のDV防止に繋げるため、「思春期の心と体」のための意識啓発事業を継続。平和交流(男女共同参画) 姉妹都市提携35周年を迎えるサンビセンテ市および移民105周年を迎えるプジョル、アルゼンチンへの友好訪問。那覇軍港跡地利用について、地主会と連携し、地権者の合意形成に向けた取り組みを継続。(市民が開けた効率的な行政) 中核市移行に伴う、外部監査制度の導入。市民課窓口の外部委託事業の推進と、市民サービスの向上。島嶼部、津波避難ビル建設の取組。防災拠点としての機能強化も図っています。これら5つの取り組みは、市民の安心・安全の確保に繋がると考えています。観光振興と発展に資する事業を展開し、県都として沖縄県、ひいては日本の発展を引っ張っていきます。

**結** び

4期目の市政運営では、中核市、那覇にふさわしい夢ある自治協働平和都市の推進を進めていきます。与儀、石嶺、若狭、路対の4地区に進めていく小学区制(ミニコミュニティ)事業に対する支援の継続と、ミニコミュニティ検証作業。「なは市民協働大学」の継続。(幸せ感あるまちの創出) いじめや将来のDV防止に繋げるため、「思春期の心と体」のための意識啓発事業を継続。平和交流(男女共同参画) 姉妹都市提携35周年を迎えるサンビセンテ市および移民105周年を迎えるプジョル、アルゼンチンへの友好訪問。那覇軍港跡地利用について、地主会と連携し、地権者の合意形成に向けた取り組みを継続。(市民が開けた効率的な行政) 中核市移行に伴う、外部監査制度の導入。市民課窓口の外部委託事業の推進と、市民サービスの向上。島嶼部、津波避難ビル建設の取組。防災拠点としての機能強化も図っています。これら5つの取り組みは、市民の安心・安全の確保に繋がると考えています。観光振興と発展に資する事業を展開し、県都として沖縄県、ひいては日本の発展を引っ張っていきます。

**結** び

4期目の市政運営では、中核市、那覇にふさわしい夢ある自治協働平和都市の推進を進めていきます。与儀、石嶺、若狭、路対の4地区に進めていく小学区制(ミニコミュニティ)事業に対する支援の継続と、ミニコミュニティ検証作業。「なは市民協働大学」の継続。(幸せ感あるまちの創出) いじめや将来のDV防止に繋げるため、「思春期の心と体」のための意識啓発事業を継続。平和交流(男女共同参画) 姉妹都市提携35周年を迎えるサンビセンテ市および移民105周年を迎えるプジョル、アルゼンチンへの友好訪問。那覇軍港跡地利用について、地主会と連携し、地権者の合意形成に向けた取り組みを継続。(市民が開けた効率的な行政) 中核市移行に伴う、外部監査制度の導入。市民課窓口の外部委託事業の推進と、市民サービスの向上。島嶼部、津波避難ビル建設の取組。防災拠点としての機能強化も図っています。これら5つの取り組みは、市民の安心・安全の確保に繋がると考えています。観光振興と発展に資する事業を展開し、県都として沖縄県、ひいては日本の発展を引っ張っていきます。

**結** び

4期目の市政運営では、中核市、那覇にふさわしい夢ある自治協働平和都市の推進を進めていきます。与儀、石嶺、若狭、路対の4地区に進めていく小学区制(ミニコミュニティ)事業に対する支援の継続と、ミニコミュニティ検証作業。「なは市民協働大学」の継続。(幸せ感あるまちの創出) いじめや将来のDV防止に繋げるため、「思春期の心と体」のための意識啓発事業を継続。平和交流(男女共同参画) 姉妹都市提携35周年を迎えるサンビセンテ市および移民105周年を迎えるプジョル、アルゼンチンへの友好訪問。那覇軍港跡地利用について、地主会と連携し、地権者の合意形成に向けた取り組みを継続。(市民が開けた効率的な行政) 中核市移行に伴う、外部監査制度の導入。市民課窓口の外部委託事業の推進と、市民サービスの向上。島嶼部、津波避難ビル建設の取組。防災拠点としての機能強化も図っています。これら5つの取り組みは、市民の安心・安全の確保に繋がると考えています。観光振興と発展に資する事業を展開し、県都として沖縄県、ひいては日本の発展を引っ張っていきます。

**結** び

4期目の市政運営では、中核市、那覇にふさわしい夢ある自治協働平和都市の推進を進めていきます。与儀、石嶺、若狭、路対の4地区に進めていく小学区制(ミニコミュニティ)事業に対する支援の継続と、ミニコミュニティ検証作業。「なは市民協働大学」の継続。(幸せ感あるまちの創出) いじめや将来のDV防止に繋げるため、「思春期の心と体」のための意識啓発事業を継続。平和交流(男女共同参画) 姉妹都市提携35周年を迎えるサンビセンテ市および移民105周年を迎えるプジョル、アルゼンチンへの友好訪問。那覇軍港跡地利用について、地主会と連携し、地権者の合意形成に向けた取り組みを継続。(市民が開けた効率的な行政) 中核市移行に伴う、外部監査制度の導入。市民課窓口の外部委託事業の推進と、市民サービスの向上。島嶼部、津波避難ビル建設の取組。防災拠点としての機能強化も図っています。これら5つの取り組みは、市民の安心・安全の確保に繋がると考えています。観光振興と発展に資する事業を展開し、県都として沖縄県、ひいては日本の発展を引っ張っていきます。

**結** び

4期目の市政運営では、中核市、那覇にふさわしい夢ある自治協働平和都市の推進を進めていきます。与儀、石嶺、若狭、路対の4地区に進めていく小学区制(ミニコミュニティ)事業に対する支援の継続と、ミニコミュニティ検証作業。「なは市民協働大学」の継続。(幸せ感あるまちの創出) いじめや将来のDV防止に繋げるため、「思春期の心と体」のための意識啓発事業を継続。平和交流(男女共同参画) 姉妹都市提携35周年を迎えるサンビセンテ市および移民105周年を迎えるプジョル、アルゼンチンへの友好訪問。那覇軍港跡地利用について、地主会と連携し、地権者の合意形成に向けた取り組みを継続。(市民が開けた効率的な行政) 中核市移行に伴う、外部監査制度の導入。市民課窓口の外部委託事業の推進と、市民サービスの向上。島嶼部、津波避難ビル建設の取組。防災拠点としての機能強化も図っています。これら5つの取り組みは、市民の安心・安全の確保に繋がると考えています。観光振興と発展に資する事業を展開し、県都として沖縄県、ひいては日本の発展を引っ張っていきます。

**平成25年度施政方針(概要)**

全文は、市ホームページで公開いたします。  
http://www.city.naha.okinawa.jp/  
お問い合わせ：企画調整課 098-982-0037

**市政運営の基本方針**

**世界情勢の中の沖縄**

米軍のMV22オスプレイの配備計画については、国の安全を守るための重要性は理解できるものの、そのための負担を当たらぬように沖縄県民に押し付け、振興と基地をリンクさせるといふ、本土と沖縄の間にある認識の壁と差別は、今や看過できないところまでできています。基地は、沖縄の発展の障害ではありません。未来の子どものために、夢と希望あふれる沖縄を引き継いでいくためには、基地問題解決に向け、身を捨てた覚悟を持って臨んでいきます。

**ハイサイ・ハイタイ運動から始まる文化発信**

ウチナーグチは、黄金言葉といわれる沖縄のごたごたとともに、沖縄のすばらしい精神、肝心(チムグクル)を伝えるものです。伝統文化を、沖縄の肝心とともに引き継ぐために、ウチナーグチをより多くの市民が日常生活の中で使うことが必要です。昨年より取り組んでいる「ハイサイ・ハイタイ運動」を継続し、御万人(ウマンチン)がウチナーグチを話す沖縄をめざし、文化面からも沖縄や那覇の振興に取り組んでいきます。



**ハイサイ、チューウガナピラ**

平成25年度、那覇市は中核市としての夜明けを迎えます。さらなる那覇の発展のために力を尽くしてまいります。明日の那覇は、任せてください！市民のみならず、ユタサルグトゥニゲサーピラ。



**津波など大規模災害への備え**

本市の低海拔地域については、津波に対する備えが急務です。市民の安心安全と地域に貢献する施設として、津波避難ビルの建設に取り組んでいきます。また、島嶼部、津波に備え、非常用食糧や飲料水の備蓄についても充実させていきます。

**平成25年度 主要事業**

- 心地よいながかり(1)** 自治協働平和都市の推進
  - 協働によるまちづくり
    - 与儀、石嶺、若狭、路対の4地区に進めていく小学区制(ミニコミュニティ)事業に対する支援の継続と、ミニコミュニティ検証作業。
    - 「なは市民協働大学」の継続。
  - 「幸せ感あるまちの創出」
    - いじめや将来のDV防止に繋げるため、「思春期の心と体」のための意識啓発事業を継続。
- 平和交流(男女共同参画)**
  - 姉妹都市提携35周年を迎えるサンビセンテ市および移民105周年を迎えるプジョル、アルゼンチンへの友好訪問。
  - 那覇軍港跡地利用について、地主会と連携し、地権者の合意形成に向けた取り組みを継続。
- (市民が開けた効率的な行政)**
  - 中核市移行に伴う、外部監査制度の導入。
  - 市民課窓口の外部委託事業の推進と、市民サービスの向上。
  - 島嶼部、津波避難ビル建設の取組。
  - 防災拠点としての機能強化も図っています。
- 地域力を活かし、生きがいをもち支えあつ健康都市(健康づくり地域医療の充実)**
  - 地域医療の中核的役割を担う那覇市保健所の開設。
  - これまで県と市が分担してきた母子保健業務や精神保健業務の一元化。分かりやすい相談窓口体制の構築と、きめ細かなサービスの提供。
  - 高齢者肺炎球菌ワクチン、子宮頸がんワクチン、フコチン、小児用肺炎球菌ワクチンの4種の予防接種に対する公費助成の継続と、予防医療の推進。
  - 「健康なは21」
    - 推進整備事業
    - 及び特定健診
    - の受診率向上への取り組み
    - の継続。糖尿病
    - 予防戦略事業、
    - たばこ対策
    - 進歩事業、慢性腎臓病予防啓発事業の実施に
    - よる生活習慣病対策の強化。
- (地球環境への配慮)**
  - 太陽光発電システム、太陽熱利用システム
  - の住宅への導入に対する助成の継続。環境基本計画の策定。
- (資源循環型社会)**
  - 「リデュース・リユース・リサイクル」の付帯施設の整備。
  - 産業廃棄物対策事業の円滑な実施。産業廃棄物の適切な処理の推進。
  - (自然環境の保全・再生創造)**
    - 緑のカーテン、屋上壁面緑化推進事業の継続。
- 人・自然・地球にやさしい環境共生都市(地球環境への配慮)**
  - 太陽光発電システム、太陽熱利用システム
  - の住宅への導入に対する助成の継続。環境基本計画の策定。
- (子育て支援と就学前教育保育)**
  - 高額の特定不妊治療を受ける市民の負担軽減のため、費用の一部助成。
  - 待機児童解消のため、老朽化した法人保育所の増設の補助。
  - 認可外保育施設の乳幼児への給食助成事業の拡充。
  - 市立保育所の幼児を対象に、「伝統文化継承まき事業」を継続実施。
  - 幼稚園に園児に対する預り保育の拡充。
  - 泊、真嘉比、大名、与儀の幼稚園舎建設。
  - 前島久茂地小学校統合新校の幼稚園の整備。
  - 前島久茂地小学校統合新校、真嘉比小
  - 区、与儀、大名の4つの児童クラブ舎の建築事業を推進。
  - 児童クラブへの家賃補助の増額。
- (子ども視点に立った環境づくり)**
  - 前島久茂地小学校統合新校の校舎増築、プール、改築、地域学校連携施設の新設及び運動場や給食施設などの整備。両校児童の交流事業を実施するとともに、学習環境の整備に努めるなど、統合新校の船出に向けた準備。
  - 大名、上間の2小学校と寄宮、神原の2中学校の校舎改築および安岡中学校の校舎増築。
  - 泊、城西の2小学校と真和志、鏡原の2中
- (交通体系の整備)**
  - 石嶺駅前線の交通体系整備の着手。石嶺線など9路線の都市計画道路と身近な生活道路産産などを巡る歴史散歩道の整備。
  - 市内主要道路の街路樹の剪定、植樹帯の除草と植樹の実施。
  - 「なは70」リレーワーク&カーフリーデーの実施。モデル性の高い基幹の公共交通の段階的導入に向けた実証実験、バス停上屋の整備など、公共交通機関の利便性向上に向けた取り組みの継続。
  - 市の管理する101の橋梁の、長寿命化修繕計画に基づく、効果的、効果的な対策の開始。
- (上下水道の整備)**
  - 「水道施設更新(耐震化)基本計画」に基づく、国道507号線(県道11号線)での施設の耐震化の推進。配水系統中フロックの劣化管理のための通信設備の整備。
  - 汚水管敷設備の継続、浸水対策として、西地域および首里石嶺地域などの雨水施設整備の推進。また、地震対策として久茂地地域の耐震化を進める他、大規模災害時に備えた、新都心公園(ハートランド)の整備、再生水事業では、供給区域を松尾地域への拡大と、施設整備の推進。
- (自然と調和したまちづくり)**
  - 屋外広告物適正化推進計画の策定。
  - 首里大中町など、都市景観形成地域の指定に向けた取り組み。
  - 首里、真和志、小禄地域の桜の名所づくり。
  - 沖縄を代表する「ハイリュウキュウマツ」の植栽を害虫から守る対策の継続。
  - 草花やブーゲンビリアの苗配布事業の継続。
- (衛生的な環境の確保)**
  - 犬、猫の飼育指導継続。動物愛護精神を醸成する施設建設に向けた取り組み。
  - 老朽化している識名公園の北納骨堂を、新納骨堂に建て替える本体工事への着手。
- 子どもたちの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市(生涯学習の推進と地域の教育力の向上)**
  - 漫遊公園市民球場などの体育施設の補修整備の実施。
  - 一児軍のスポート県外派遣補助金」の充実。
  - 老朽化した石嶺公民館、図書館の冷房機器の取替え。
  - 牧志駅前ほしぞら公民館のフナナリウムの番組の作成。
- 市内の湧水の水質調査の実施。水資源の有効利用。地下水の涵養を推進し、雨水施設等設置に対する補助の継続。**